

教育委員会事務局 令和元年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

人生100年時代の到来と言われる今、生涯にわたって質の高い学びを重ね、新たな価値を生み出し、輝き続ける力をどのように身に付けていくか、教育のあるべき姿が大きく変わろうとしています。

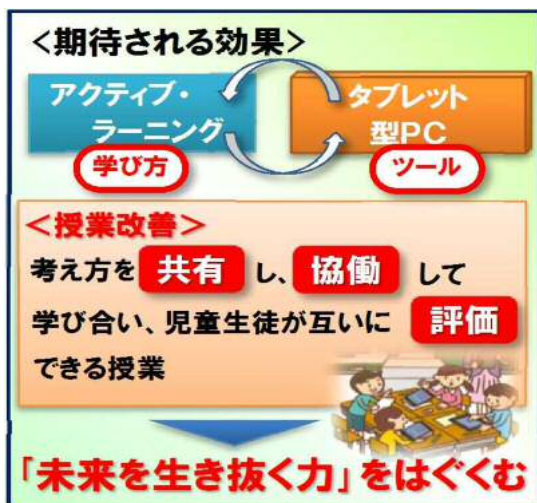
これらを踏まえ、全ての人が、これまで以上に質の高い能力を身に付け、さらにそれを磨きながら、未来に希望を持って生涯を生きるとともに、超スマート社会（Society5.0）の実現を通じて我が国と世界の持続的な発展がもたらされることとなるよう、生涯にわたる一人ひとりの「可能性」と「チャンス」の最大化を、今後の教育政策の中心に据えて取り組むことが求められています。

学校教育においては、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指した学習指導要領の改訂等、戦後最大の改革期を迎え、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、子どもたちが未来を切り拓くための資質や能力を身に付けることが求められています。

また、生涯学習においては、全ての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、「いつでも、どこでも、何度でも学べる環境」を作っていくことが求められています。さらに、子どもたちの成長を支えていくためには、学校・家庭・地域・行政が連携・協働するための組織的・継続的な仕組みを、より一層充実させていくことが重要です。こうした取組と併せて、学校施設や公民館、図書館の老朽化対策やバリアフリー化を計画的に進め、安全・安心な学習環境を整備していく必要があります。

（1）技術革新による社会・経済状況の変化

現在は、第4次産業革命の時代と呼ばれ、技術の革新によってあらゆるものがインターネットにつながり、情報やデータがリアルタイムで交換・蓄積されるようになりました。こうして得たビッグデータを人工知能（AI）が解析し適切な制御を行うことで、生産性の向上が図られる一方、従来人手で行われていた仕事の多くがAIによって代替され始めています。このような時代において、生きて働く知識・技能を習得し、人間ならではの感性に基づいた思考力や判断力、表現力を身に付け、自身の学びを人生や社会に生かそうとする意欲や力、人間性を涵養していく必要があります。



タブレット型コンピュータの配置等によるICTを活用したアクティブ・ラーニングの推進

(2) グローバル化の加速

あらゆる場所でグローバル化が加速し、情報通信や交通分野での技術革新により、社会のあらゆる分野でのつながりが国境を越えて活性化しており、人材の流動化、人材確保などグローバル競争の激化が予想されています。また、貧困や紛争、エネルギー資源問題など、地球規模の人類共通の課題が増大している中、言語や文化が異なる人々と主体的に協働していくことができるよう、国内外の様々な場面において、外国語で躊躇せず意見を述べ、他者と交流し、共生していくために必要な力を育成していく必要があります。



Saitama Municipal
**Omiya International
Secondary School**

2019年
4月開校

さいたま市立大宮国際中等教育学校



グローバル・スタディの更なる推進

平成31年4月 大宮国際中等教育学校の開校

(3) 人生100年時代の到来

医療体制の充実、医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命は著しく伸び、人生100年時代を見据え、全ての人々が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことを生かして活躍できる社会を構築することが必要です。また、一人ひとりが人生をより豊かに生きるため、生涯の様々なステージに必要な能力を着実に身に付け、発揮することが重要であり、他者と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、自らの可能性を最大限に高めることのできる教育を実現することが求められています。



若田宇宙飛行士アカデミーの実施



令和元年5月 大宮図書館の移転

(4) 人口減少・高齢化の進展

急速な少子高齢化や都市化が進む中、人間関係の希薄化による地域コミュニティの構造が大きな変化を迎えようとしています。そのため、地域が学校を育て、学校が地域を育てる、学校を核とした持続可能なスクール・コミュニティを構築する必要があります。また、潜在している地域の教育力を学校に呼び込むことで、学校の教育力の向上を図るとともに、学校・家庭・地域をより活性化し、地域を愛する人材を育て、次世代の地域発展の担い手を育成する必要があります。



(5) 持続可能な社会に向けた教育環境の整備

新しい教育課程の実施を見据え、「社会に開かれた教育課程」の実現等による質の高い教育の提供のためには、教職員の働き方改革も含めた、学校の指導体制を構築していく必要があります。また、子ども自身に危険を予測し、危険を回避する能力をはぐくむような実践的な安全教育を推進するとともに、老朽化している学校施設に対して計画的、総合的な対策を実施し、施設の長寿命化を図り、着実に教育環境を整備していくことが重要です。



学校トイレの洋式化等の推進



『教師力』パワーアップ講座の開催

2. 基本方針・区分別主要事業

これまで本市が取り組んできた様々な教育施策をさらに磨き、市民一人ひとりが、自己実現を図っていくうえで推進力となる「PLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市へ」という新しい考えに基づき、22世紀を見据えた教育施策を実行していきます。併せて、イノベーションを牽引する人材の育成を目指し、未来を担う子どもたちの夢をかなえ、可能性を広げる教育を推進することで、常に我が国をリードする教育都市として、先見性をもち、大胆に、機動力を生かした様々な取組を戦略的に展開していきます。

(1) 技術革新による社会・経済状況の変化

～12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成～

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
1	拡大 総振 倍増 創生	アクティブ・ラーニング推進事業 〔指導1課〕	31,834 (31,834)	12,414 (12,414)	子どもたちが学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付けられるよう「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点からの授業改善」を図り、確かな学力を育成するため、新たにタブレット型コンピュータを導入するソフトウェアを整備
2	拡大 総振	教育の情報化推進事業 〔教育研究所〕	899,358 (899,358)	817,737 (817,737)	児童生徒の情報活用能力育成のため、コンピュータ室以外へのタブレット型コンピュータ等の整備を拡充するとともに、教員がICT機器を効果的に活用できるよう、事例集の配付や研修会を実施
3	総振 拡大 成長 創生	特色ある学校づくり計画の推進 〔高校教育課〕	39,678 (39,678)	25,588 (25,588)	市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進し、海外交流支援事業、システムの賃借、市立浦和高等学校校庭改修測量設計業務等を実施
4	新規	イノベーションプログラム事業 〔高校教育課〕	4,916 (4,916)	0 (0)	大学の講義や企業訪問、著名人との交流を通じ、世界で活躍できる国際感覚を備えた人材の育成を目指し、市立高等学校の生徒を海外の大学へ派遣

(2) グローバル化の加速

～グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成～

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
5	総振 成長 創生	英語教育充実推進事業 〔指導1課〕	568,339 (458,435)	629,954 (504,595)	小学校1年生から9年間を見通した「グローバル・スタディ」を実施し、小・中学校での英語教育を発展・充実

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
倍増…しあわせ倍増プラン2017事業 成長…成長加速化戦略事業 創生…まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
6	総振	学校教育相談体制整備事業 〔総合教育相談室〕	295,821 (242,808)	292,009 (238,997)	スクールカウンセラーを全ての市立学校に配置・派遣、さわやか相談員を市立中・中等教育学校に配置し、教職員と連携を図りながら児童生徒及び保護者への相談を実施
7	総振 増	スクールソーシャルワーカー活用事業 〔総合教育相談室〕	126,297 (83,846)	92,816 (61,608)	全ての市立学校において相談や関係機関と連携した支援を実施するため、スクールソーシャルワーカーを増員
8	新規	SNSを活用した相談窓口事業 〔総合教育相談室〕	11,740 (1,740)	0 (0)	市立中・中等教育・高等学校の生徒の不安や悩みに対して、新たにSNSを活用した相談を実施

(3) 人生100年時代の到来

～人生100年時代を輝き続ける力の育成～

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
9	総振 創生	公民館施設リフレッシュ事業 〔生涯学習総合センター〕	515,432 (16,780)	517,895 (24,449)	既存施設を長期にわたって有効に活用するため、公民館施設リフレッシュ計画を基に、老朽化対策を進めるとともに、バリアフリー化や省エネルギー化を図る施設改修を実施
10	拡大	公民館エレベーター設置事業 〔生涯学習総合センター〕	22,850 (22,850)	7,975 (7,975)	施設のバリアフリー化を推進するため、2階が入口となっている3館のうち2館について、エレベーター設置に向けた設計等を実施
11	総振 創生	図書館施設リフレッシュ事業 〔管理課〕	16,632 (3,003)	278,057 (9,125)	既存施設を長期にわたって有効に活用するため、図書館施設リフレッシュ計画を基に、老朽化対策を進めるとともに、バリアフリー化や省エネルギー化を図る施設改修を実施
12	総振	図書館整備事業 〔管理課〕	50,913 (50,913)	45,031 (45,031)	図書館機能の充実及びサービスの充実を図るため、全ての資料にICタグを貼付し、利用者が自ら貸出手続きを行うことができる自動貸出機等を整備

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
 増 … しあわせ増プラン2017事業 成長 … 成長加速化戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

(4) 人口減少・高齢化の進展

～スクール・コミュニティによる連携・協働の充実～

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
13	新規 総振	コミュニティ・スクー ル推進事業 〔教育政策室〕	1,040 (1,040)	0 (0)	学校を核とした地域づくりを推進するため、 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制 度）を7校に先行導入するとともにフォーラ ムの開催や保護者・地域住民への意識調査を 実施
14	拡大	「自分発見！」チャレ ンジupさいたま事業 〔生涯学習振興課〕	1,248 (1,248)	550 (550)	児童生徒の得意なことを伸ばしたり、豊かな 人間性をはぐくんだりするため、体験活動、 ボランティア活動に関する情報を収集・提供 し、実績に応じ特典、賞を授与する取組を実 施

(5) 持続可能な社会に向けた教育環境の整備

～「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備～

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
15	新規 総振	新設大和田地区小学校 整備事業 〔学校施設課〕	6,563 (6,563)	0 (0)	大和田特定土地区画整理事業の進捗に合わせ、 新設校整備に向けた基本計画を策定
16	新規	空調機リフレッシュ事 業 〔学校施設課〕	7,997 (7,997)	0 (0)	小・中学校の老朽化した空調機の更新等につ いて、調査を実施し、今後の整備方針を検討
17	拡大 総振 倍増	学校トイレの洋式化等 の推進事業 〔学校施設課〕	1,330,338 (406,169)	142,040 (126,524)	小・中学校の洋式トイレの整備と、臭い対策 を実施
18	拡大 総振 倍増 創生	与野本町小学校複合施 設整備事業 〔学校施設課〕	1,964,144 (505,867)	1,204,887 (386,754)	市立与野本町小学校の老朽化した北校舎及び 給食室を周辺の公共施設との複合化と合わせ 改築するとともに、東校舎と南校舎の改修を 実施

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
倍増…しあわせ倍増プラン2017事業 成長…成長加速化戦略事業 創生…まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	元年度	前年度	説明
19	総振 増 創生	奨学金返済支援制度の 創設 〔学事課〕	75,608 (2,449)	87,276 (12,863)	経済的理由で修学困難な学生に対し、奨学金等の貸し付けを行うとともに、一定の要件を満たした場合に返還金の一部を免除する制度を創設
20	新規	学校現場の業務改善 〔教職員人事課〕	8,882 (6,145)	0 (0)	学校職員の負担軽減を図るため、働き方への意識改革等を実施するとともに、事務作業等を補助するスクール・サポート・スタッフを配置
21	拡大 総振 創生	部活動指導員配置事業 〔指導1課、高校教育課〕	30,066 (21,810)	22,951 (16,759)	市立中・高等学校の部活動を充実・活性化させるとともに、教員の負担軽減を図るため部活動指導員を配置

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
 増 … しあわせ増プラン2017事業 成長 … 成長加速化戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
学事課	学籍管理システム周辺機器の修繕	学籍管理システム周辺機器の修繕費について、実績を勘案し、予算額を縮小する。	△ 271
教職員人事課	スクールアシスタントの通勤手当単価	スクールアシスタントの通勤手当単価について、実績を勘案し、予算額を縮小する。	△ 597
教職員給与課	小学校教職員の出張旅費の単価	小学校の教職員一人当たりの出張旅費の単価について、実績を勘案し、予算額を縮小する。	△ 9,920
教職員給与課	中学校教職員の出張旅費の単価	中学校の教職員一人当たりの出張旅費の単価について、実績を勘案し、予算額を縮小する。	△ 3,073
指導1課	日本語指導員の派遣に係る旅費(通勤手当額)	日本語指導員に係る旅費(通勤手当額)を実績に基づき縮小する。	△ 191
特別支援教育室	特別支援教育相談センターの通信運搬費	市内2か所の特別支援教育相談センターの電話料に係る費用を、実績等を勘案し縮小する。	△ 134
指導2課	「人間関係プログラム」推進委員会の実施回数	プログラムは14年目を迎え、授業等に係る検討事項も年々減少していることから、「人間関係プログラム」推進委員会の実施回数を見直し、予算額を縮小する。	△ 42
総合教育相談室	心のサポート推進事業に関連する会議の実施回数	総合教育相談室が子ども家庭総合センターに移転したことに伴い心のサポート推進事業に係る推進委員会及びさいたま市子どもサポートネットワークに係る会議の回数を見直し、予算額を縮小する。	△ 40
高校教育課	就学支援金事業	実績及び高校在籍生徒数の減少を勘案し、手数料の予算額を縮小する。	△ 13
健康教育課	緊急移送用タクシー使用料	過去の実績を踏まえ、予算額を縮小する。	△ 104
教育研究所	教職員研修事業	研修内容を見直し、講師招へい回数を減らすことで、予算額を縮小する。	△ 85
館岩少年自然の家	出張用携帯電話	自然の家館岩一本化事業に係る連絡調整が終了したため、所員の出張用携帯電話の台数を精査し予算額を縮小する。	△ 49
館岩少年自然の家	自然の家管理運営に係る消耗品費、手数料等	過去の実績等を勘案し、予算額を縮小する。	△ 1,608
館岩少年自然の家	野外活動用物品	購入予定を見直し、予算額を縮小する。	△ 415
人権教育推進室	さいたま市人権教育推進協議会の現地研修会のバス借上げ使用料	現地研修会の会場を近場に設定し、予算額を縮小する。	△ 30
青少年宇宙科学館	広報チラシの発行回数	HPやマスコミへの情報提供、駅の掲示板等を活用することにより、チラシの年間発行回数を減らし、予算額を縮小する。	△ 402
博物館	企画展の図録・ポスター・チラシ等製作業務	企画展で作成している図録について、冊子を廃止しWEB上で閲覧できる資料を作成することにより、予算額を縮小する。	△ 746
博物館	さいたま市博物館協議会開催回数	博物館協議会の開催回数を見直すことにより、予算額を縮小する。	△ 132